

【報告 1】

新名神高速道路について

事業の進捗状況について

計画概要

- ・路線名…近畿自動車道名古屋神戸線
- ・区間…愛知県名古屋市～兵庫県神戸市
- ・延長…175km(大阪府域:28.9kmの内箕面市域:6.3km)
- ・府内の経過地…枚方市・高槻市・茨木市・豊能町・箕面市・池田市

(1) 供用開始について

- ・平成29年12月10日 高槻ジャンクション・インターチェンジ～川西インターチェンジ間
(約26.2km)の部分開通
- ・平成30年3月18日 高槻ジャンクション・インターチェンジ～神戸ジャンクション間
(約43.1km)の全線開通

(2) 環境調査等について

- ・平成30年3月に開催した第9回地下水流動対策検討委員会にて、工事による地表環境への影響がないことを確認した。
- ・地下水等のモニタリングについては、平成31年3月まで定時観測を継続し、以降工事による何らかの影響が確認されれば、市からNEXCOへ対応を依頼する。

(参考) 新名神高速道路開通後の交通量について

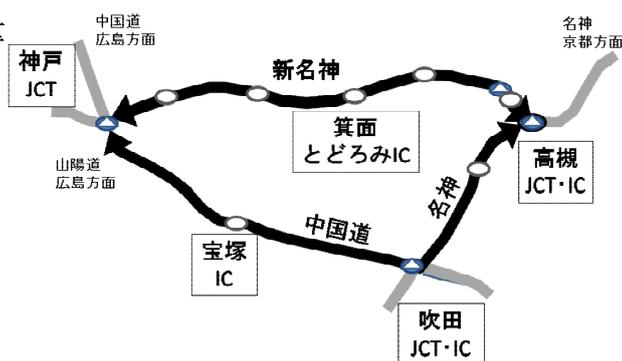
○高槻 JCT・IC～神戸 JCT の日平均交通量

開通後 (1箇月間の平均)

- ①新名神 約 34,800 台/日
- ②名神・中国道 約 77,100 台/日

開通前 (前年同時期)

- ②名神・中国道 約 100,000 台/日



○箕面有料道路 (箕面グリーンロード) の日平均交通量

- 開通後 (平成30年10月31日までの平均) 約 9,500 台/日
- 開通前 (前年同時期) 約 7,500 台/日
- 開通前後の比較 約 2,000 台/日の増加